

# 平成30年6月議会 宇都宮市議会定例会報告

一般質問  
一問一答方式

## 小平美智雄

質問項目

### 1 LRTとまちづくりについて

- 1) 公共交通網の形成計画の策定について
- 2) 事業用地の取得と市民合意について
- 3) LRT沿線のまちづくりについて

### 2 地域の防災活動を生かした避難場所の指定について

### 3 医療的ケア児に対する支援の充実について

### 4 本市農畜産物・特産品の流通拡大について

### 5 消防団で所有する消防自動車に係る準中型免許の新設に伴う対応について

質問及び答弁(抜粋)

### 3 医療的ケア児に対する支援の充実について

医学の進歩を背景とし、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な障がい児が増加しており支援体制の充実が必要であるためこの項目で3点質問する。

### Q 乳幼児期からの相談体制について

乳幼児期から継続した支援が受けられるよう、専門的な人材の育成や相談・コーディネート体制を強化する必要があるが市の見解を伺う。

### A 【子ども部長】

医療的ケア児が退院する前から子育て世代包括支援センターの保健師を中心に、保護者の意向や個々の状況に応じた支援に取り組んでいるが、対象児の増加や病状の多様化により、より専門性の高い知識や支援技術の習得が重要であるとされており、県において検討されているコーディネーター強化プログラムによる支援者養成研修等に関係機関職員やサービス事業者への受講を働きかけ、身近な子育て世代包括支援センターを核とした、誰もが相談しやすい質の高い包括的な相談支援体制の充実・強化に努める。

### Q 保育の受入環境整備について

保護者が就労している場合に必要となる保育の受入体制整備を急ぐ必要がある。他都市の取り組み事例等を踏まえ保育の受入体制の構築や保育士が認定特定行為業務従事者となるための研修支援を図り受入環境を整備する必要があるが見解を伺う。

### A 【子ども部長】

保育が必要となる医療的ケア児が希望する保育所等に入所できるよう、受入環境の整備が必要であると考えており、本市独自の看護師等を配置する際の助成制度の周知や、今年度から新た

に受入促進のための研修会を開催するなど受入環境の整備促進に取り組むほか、国のモデル事業の成果などを踏まえながら、医療的ケア児受入のためのより効果的な新たな仕組みや支援方法などを検討する。

### Q 放課後も含めた小学校の受け入れ体制について

本市の小中学校では比較的早く医療的ケア児の受入を進めてきたこともあり、一定の体制が整ってはいるが、放課後の受入には課題が残る。他都市では訪問看護ステーションとの連携などにより保護者の就労や児童が地域の学校に通う壁になっている現状の改善を図るなどの対策が行われているが、本市の対応を伺う。

### A 【教育長】

対象児が自己の能力を最大限発揮できるよう、教育センターにおいて対象児の教育的ニーズや保護者の考え等を総合的に判断し、小学校や特別支援学校等の学びの場を決定しており、小学校で学ぶことになった場合には看護師の資格を有する特別支援教育支援員を学校に配置し、保護者の協力を得ながら医療的ケアを実施している。子どもの家等事業においては、就労等により昼間保護者が不在となる児童が、放課後の時間を安全・安心に過ごすことが出来るよう、体制を整備する事が重要であると認識しており、医療的ケア児の理解促進や、児童の病状に応じた受入体制整備など、様々な課題を整理し医療的ケア児の受入について可能性を含め検討する。

## 私たちは皆様の声を市政に活かします!!

一般質問  
一問一答方式

## 中塚英範

質問項目

### 1 市長の政治姿勢について

- 1) ハラスメント対策について
- 2) 公共交通の維持・再編とまちづくり及び行政サービスのあり方について

### 2 こどもの貧困対策について

- 1) こどもの貧困に係る実態調査と庁内連携等について
- 2) こども食堂等の支援について

### 3 障がい者の雇用を支える就労継続支援A型事業所の適正運営に向けた取り組みについて

### 4 LGBTへの取り組みと理解促進について

### 5 第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国

### 体)における本市のデモンストレーションスポーツについて

質問及び答弁(抜粋)

### 2 こどもの貧困対策について

- 1) こどもの貧困に係る実態調査と庁内連携等について

Q 当会派が平成30年度の予算化を要望し、私も昨年12月の一般質問で強く必要性とその実施を訴えた剥奪指標を用いた「こどもの貧困に係る実態調査」が本年度予算計上され、庁内の関係課により構成する「こどもの貧困対策小委員会」が設置された事を受けて質問する。

①「こどもの貧困に係る実態調査」は何月頃を目途に実施できそうか進捗状況を伺うとともに、調査件数と調査対象をどの学年にするのか、また、こども・保護者両方に調査を行うのかを伺う。

②実態調査の手法等の検討や調査結果を踏まえた、こどもの貧困解消への対応を検討する「こどもの貧困対策小委員会」は、どのような組織体系となっているのか、また、こども食堂や寺子屋などの学習支援、フードバンク等、民間でこどもの貧困解消に向けた取り組みを

行っている、現場の生の声にふれている団体との連携が重要になるとの考えから、小委員会と民間の連携会議を設置すべきと考えるが見解を伺う。

### A 【子ども部長】

①「こどもの貧困に係る実態調査」は小学生や中学生、さらに保護者など約8,000人をアンケート調査の対象として現在、調査項目や手法などを検討しており、7月には小委員会において詳細を決定した上で、8月迄には調査票の回収を完了する予定である。

②「こどもの貧困対策小委員会」は、総合的かつ効果的な対応策の検討を行うため、福祉・教育・経済・子ども部門など13の関係課から成る庁内横断的な組織である。また、こどもの貧困対策に取り組む民間事業者などとこどもの貧困の実態に即したより効果的な対策を講じる事ができるよう意見交換を実施する予定であり、連携組織の設置については必要に応じて検討していく。

次回9月議会質問予定者

山本正人・福田智恵

市政に関するご意見、ご要望は私たちにお寄せ下さい! 掲載項目 名前/①当選期数/②会派の役職/③所属委員会・会議/④連絡先/⑤メールアドレス/⑥ホームページ



### 今井 恭男

- ①8期 ②会長
- ③環境経済常任委員会  
宇都宮市監査委員
- ④宇都宮市下栗町718-3  
TEL. 656-3841  
FAX. 656-4106
- ⑤y-imai@gem.hi-ho.ne.jp
- ⑥http://www.hi-ho.ne.jp/y-imai/mai/Top.html



### 山本 正人

- ①8期 ②副会長
- ③厚生常任委員会  
宇都宮市通学区域審議会
- ④宇都宮市江曾島町102-4  
TEL. 678-6025  
FAX. 678-6025
- ⑤ysbshanghai@yahoo.co.jp
- ⑥http://www.yamamoto-m.com



### 駒場 昭夫

- ①3期 ②幹事長
- ③総務常任委員会【副委員長】  
議会運営委員会【副委員長】  
宇都宮市都市計画審議会
- ④宇都宮市下川俣町5-2  
TEL. 661-7343  
FAX. 661-7343
- ⑤a.komaba@mx10.ttcn.ne.jp



### 福田 智恵

- ①3期 ②政調会長
- ③総務常任委員会  
宇都宮市社会福祉審議会  
宇都宮市国民健康保険運営協議会
- ④宇都宮市六道町12-38  
TEL. 636-2582  
FAX. 636-2559
- ⑤info@f-chie.jp
- ⑥http://www.f-chie.jp



### 小平 美智雄

- ①2期 ②会計
- ③建設常任委員会  
議会広報広聴委員会  
宇都宮市廃棄物減量等推進審議会  
宇都宮市中央卸売市場運営協議会
- ④宇都宮市鶴田町405-38  
TEL. 305-4269  
FAX. 305-4269
- ⑤kodaira.m@nifty.com



### 中塚 英範

- ①1期
- ③文教消防水道常任委員会  
議会広報広聴委員会  
宇都宮市交通安全審議会
- ④宇都宮市高砂町25-15-203  
TEL. 653-5151  
FAX. 636-1017
- ⑤info@hide-nakatsuka.com
- ⑥http://hide-nakatsuka.com



### 郷間 康久

- ①3期
- ③厚生常任委員会【委員長】  
宇都宮市環境審議会  
宇都宮市農業再生協議会
- ④宇都宮市平出町2560  
TEL. 661-2485  
FAX. 050-3488-0510
- ⑤gohma5555@gmail.com
- ⑥http://www.geocities.jp/gohma5555/

さらに議会情報をご覧になりたい方は、宇都宮市議会ホームページまで

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/gikai/>

市民連合のホームページができました!

<http://u-shimin.jp/>

検索